

令和6年度 国語科 授業改善推進プラン

大田区立馬込東中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」のいずれにおいても、目標値を上回っている。授業内で繰り返し指導を行ってきた話し合い活動やスピーチ、聞き取り問題等で一定の効果があったと考えられる。

(2) 課題

- ・「思考・判断・表現」における「話すこと・聞くこと」や「書くこと」において、相手の意図を読み取ったり、それを自分の考えと結び付けたりして表現することには、昨年度に引き続き、指導の必要性が感じられる。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	令和6年度結果	令和5年度結果	令和4年度結果
第1学年	「知識・技能」は4.4ポイント、「思考・判断・表現」は9.8ポイント、「主体的に学習に取り組む態度」は7.7ポイントと、どの観点も目標値を上回っている。しかし、問題の内容別正答率を見ると「漢字を書く」問題の正答率は目標値を下回っている。		
第2学年	「知識・技能」は7.5ポイント、「思考・判断・表現」は8.2ポイント、「主体的に学習に取り組む態度」は1.9ポイントと、どの観点も目標値を上回っているが、「主体的に学習に取り組む態度」の目標値との開きはやや小さい。	「知識・技能」で9.4、「思考・判断・表現」で9.0、「主体的に学習に取り組む態度」で7.3ポイントと、どの観点も目標値を大きく上回っている。	
第3学年	「知識・技能」は8.6ポイント、「思考・判断・表現」は5.9ポイント、「主体的に学習に取り組む態度」は5.3ポイントと、どの観点も目標値を上回っている。	どの観点も、目標値を7～8ポイント上回っている。問題内容別正答率を見ても、目標値を下回る分野はない。	他の項目については、目標値を上回っているが、「我が国の言語文化に関する事項」は目標値を1ポイント下回っている。基礎的な言語事項の指導の積み重ねを行っていく。

(2) 分析（観点別）

① 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
「漢字の読み」は目標値を上回っているが、「漢字の書き」の問題は、各問目標値を下回っているため、定着するための手立てが必要である。	全ての問いに関して、目標値を5ポイント以上上回っている。文章を書く問題については、他の分野に比べて無回答率が高かった。	全ての問いに関して、目標値を5ポイント以上上回っている。資料から読み取ったこと、自分の考えを明確にして書く問いが、無回答率が高かった。

② 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値を7.5ポイント上回っており、個々の問いは「漢字を読む」「漢字を書く」の問題で全て目標値を上回っている。ただし、「漢字の部首」の項目が大きく下回った。	目標値を8.2ポイント上回っているが、「話し合いの内容を聞き取る」の問題で、「自分の考えや根拠が明確になるように、話の構成を考えている」の正答率が低い。	目標値を1.9ポイント上回っているが、三つの観点の中では正答率が低いので、能動的に学ぶ姿勢に課題を感じる。

③ 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値を8.6ポイント上回っているが、「漢字の書き」「助動詞」「古典」に関しては、目標値との開きがやや小さい。	目標値を5.9ポイント上回っているが、書くことに関する基本的な技術に関しては目標値との開きがやや小さい。また、自身の考えを記述する問題に関しては、無回答率がやや高い。	目標値を5.3ポイント上回っているが、自分の考えが明確になるように、話の構成を工夫する問いの正答率は、目標値を下回っている。

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
「漢字の読み書き」に関しては、漢字ノートへの取り組み方の指導や小テストの実施や、漢字検定に挑戦することを促したりし、漢字の力の定着を図る。	書くことに関する基本的な事項は身についている。相手の意図をくみとって答えたり、情報と情報の関係について理解したり、自分の考えを明確にして意見を述べたりすることを、今後一層意識させた学習を行う。	読み取ったことと自分の意見の違いを意識させ、そのうえで、自分の意見が相手に伝わるように述べることを、学習活動の中で意識していく。

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
「漢字の読み書き」や「漢字の部首」に関しては、既習事項の主体的な学習活動を確認し、授業内で小テストを行い、定期的に振り返ることで定着を図る。	読み書きの基本を確認し、文章の展開と結び付けながら、「自分の考えや根拠が明確になるように、話の構成を考えている」力を身につけさせていく。	自らの課題を理解し、その解決に対して、能動的かつ楽しんで取り組んでいける探求型学習習慣を定着させていく。

(3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
-------	----------	---------------

文法事項や古文に関する既習事項を、授業の中で復習、小テストを定期的に行う。漢字についても授業内テストを実施し、定着を図る。	読み取ったことと自分の考えを結びつけて書くことに関して、文型の例を示し、スモールステップを踏んで指導を行っていく。	読み取ったことに対して自身の考えを持たせる活動を行う。タブレット端末等も利用し、他者と共有してから文章等に落とし込むように、段階を踏む指導も合わせて行っていく。
--	--	---